

令和7年度 義務教育学校 ニュース8

R8.3.

義務教育学校の設置に係る進捗状況等についてお知らせします。

藍川北学園（旧藍川小・旧藍川北中学校）

○令和7年4月、岐阜市立初の義務教育学校として開校。

開校から9か月。**9年生が令和7年度第5回岐阜市総合教育会議(R7.12.23開催)で藍川北学園について発表をしました。**

芥見東小・藍川東中学校（R8.4月 藍東学園として開校予定）

○校歌完成

○閉校式 開校式

藍川北学園 9 年生が岐阜市総合教育会議 藍川北学園について発表しました。

令和7年度第5回岐阜市総合教育会議では、「義務教育学校と次世代への学校づくり～藍川北学園の取組と藍東学園の開校に向けて～」をテーマに議論されました。

総合教育会議の場で、藍川北学園9年生4名が、義務教育学校での新しい学校生活や学習について、市長、教育長、教育委員等を前に堂々と発表しました。



藍川北学園 9 年生が岐阜市総合教育会議で発表した内容

・異学年交流について

異学年交流が増え、好きな時間に色々な学年の子と関わり合いができ、学年に合った話し方や接し方などが学べた。それらは人生において良い経験になるのではないかと考えるようになった。小さい子と関わることは、疲れたり、面倒くさかったりすると思われる方もいると思うが、僕は色々な学年と関わることがとても幸せだなと思っている。色々な学年の子たちとの関わりによって、今まで僕にはなかった、先生のような教育者になりたいという新しい将来の夢ができた。異学年の交流は、仲が深まるだけでなく、自分の将来の夢にも繋がった。

・授業について

個で学習する人もいれば班で学習する人がいるなど、自分のペースに合わせた学習ができるようになった。今年度から机と椅子が変わったことで、班交流がしやすい環境になった。交流の場が多くできたことによって、1人1人の距離が近くて、コミュニケーション能力が上がった。自分の意見を言おうという思いが強くなった。

・地域とのつながりについて

地域の方とテーマに沿って仲良く話す活動が楽しい。感謝の会を通して、自分の感謝を地域の方に伝えることができた。地域のために進んで活動していることが、カッコいい姿だと思うようになった。

・独自教科「わかあゆ学」について

「わかあゆ学」では、保護者、地域の人、地域の企業の方が「わかあゆアドバイザー」として、講師になって授業をすることが多い。

4年生は藍川北学園のよさをアピールするプレゼンターになる学校紹介活動、6年生は実際に鮎に触れる体験活動、8年生はマルシェの実施、9年生はクラウドファンディングでのオリジナル鮎菓子作成などを通して、自分たちの地域や学校に誇りを持っている。「わかあゆ学」での学びは生き方につながり、この学校の強みだと思う。

藍東学園 校歌完成

○校歌について

藍東学園の校歌は、藍東学園開校準備委員会が、同学園校歌制定委員会としてまとめたものです。校歌に入れたいフレーズ・単語は、児童生徒、保護者、地域の方々からお寄せいただきました。これを三宅悠太氏に作曲を依頼し、この度完成しました。児童、生徒は今後、藍東学園校歌の練習を始め、藍東学園開校式で初披露の予定です。

○作曲者について

三宅悠太（みやけゆうた）氏
東京藝術大学作曲科卒、同大学院
修士課程作曲専攻修了。日本音楽
コンクール作曲部門（オーケストラ作品）第一位など多くの賞を受賞。全国各地より招聘され、講師やコンクール審査員を務めている。小・中・高の音楽教科書に掲載される作・編曲作品も多く、NHK全国学校音楽コンクール課題曲の作曲など、数々の合唱曲を作曲し、日本全国の多くの児童生徒に合唱されている。



岐阜市立藍東学園 校歌

作詞 藍東学園校歌制定委員会
作曲 三宅 悠太

語りかけるよ	山田の川は
緑の風に	光をのせて
心をひらく	学びの日々に
共に生きる	力を育て
藍東学園	光の中で
自ら立ちて	共に進もう
春を告げるよ	誓願桜
咲けば心に	勇気が宿る
未来を描く	まなざし強く
共に創る	新たな明日
藍東学園	希望の空へ
響けよ我ら	未来の歌を

閉校式・開校式

藍川東中学校、芥見東小学校の閉校式、藍東学園の開校式の日時が次のように決まりました。

○藍川東中学校 閉校式

日時：3月29日（日）9：30～10：10

場所：藍川東中学校体育館

○芥見東小学校 閉校式

日時：3月29日（日）10：50～11：30

場所：芥見東小学校体育館

○藍東学園 開校式

日時 4月7日（火）8：30～9：10

場所 藍東学園体育館（現：芥見東小体育館）

上記式典は、児童生徒、保護者には学校から、地域の方へは自治会の回覧板で案内をしています。